【提出先】〒409-3392 山梨県南巨摩郡身延町切石350 身延町役場 税務課 住民税担当

3 2 5 4 電子での税額通知書(納税義務者用)の受取を選択している場合は、必ず受給者番号を記載してください。
 一月一日から四月三十日までの間に退職した人に未徴収税額がある場合には、一括徴収することが義務づけられています。
 主た、前勤務先では最下段の事項を記載し、一月一日現在の住所地(課税地)の市町村長に送付してください。
 また、前勤務先の個人事業主の場合、「給与支払者」の欄の「個人活号」は、前勤務先では記載せず、新勤務先へ送付願います。
 また、前勤務先が個人事業主の場合、「給与支払者」の欄の「個人活号」は、前勤務先では記載せず、新勤務先へ送付願います。
 また、前勤務先では記載せず、新勤務先へ送付願います。
 また、前勤務先では記載せず、新勤務先へ送付願います。
 また、前勤務先では記載せず、新勤務先へ送付願います。
 また、前勤務先では、前勤務先ではごは、前勤務先へ送付願います。
 素を記載してください。 ください。 が義務づけられています。 さい。

	ロップ ス は せ ロ に係る給与所得者異動届出書(普通徴収記載例) 特 別 徴 収								1. 現 年 度 2. 新 年 度 3. 両 年 度					
	り ○異動があった担合は	別数	• •		44 7 171 14 14 24 24 371	шше \		. PX 1X HU +X I	/1/	※町処理欄				
				(住所) とは	〒 012-3456 は所在地 〇〇県××市ムム1-2-3					特別徴収義務者 指 定 番 号		1234567		※市町村ごとに異なります
ボー			与	割 フリ	リガナ カブシキガイシャ マ	マルバツショゥジ				宛名番号		123	<u>}4</u>	, , , , , , , , ,
ルペ	ル 令和 ×× 年 OO 月 ΔΔ 日提出 支		□□ 支	収 氏名又	氏名又は名称 株式会社 〇×商事						課∙係	係 人事課人事労務係		
ン又はペ			払者	務職的	表者の 氏名印 代表取締役 人番号 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				(#J	連絡先の氏名及び 所属課、係名並び	氏名	特徴	花子	
ンでき		ψΛ ⊢	11. 41	ン 又は没	去人番号 1 1 1 1	1 1 1	1	1 1 1 1	1 1	に電話番号	電話	000-0	000-0000	
記載	受給者番号(整理番号)	お 与 フリガナ	- 所 得 スズキ イ	<u>者</u> 'チロウ		(ア) 特別徴収税額	(イ徴収法) (ウ) 斉額 未徴収税額	頁 異動年月日	3	电前	(内線 123)
してくだり	123456	氏 名	鈴木 -	一郎	[旧姓]	<u>(年税額)</u> 円		(ア)ー(イ) _{月から} 9 月か		異動の事由		異動後の 税 額 の		退職した年の1 月から退職時ま での給与支払額
さい。	生年月日	昭和・	平成	50	年 1 月 1 日		8	月まで 5 月ま	× × ·8·3	■ 2. 転 勤	2	特別徴収約 一括徴収		円 1.200.000
	個 人 番 号	2 2 2	2 2	2 2	2 2 2 2 2	140,000		円 	<u> </u>	3.合併4.休職	(1	月以降に	t必須) 〕	, ,
	1 月 1 日 現在の住所	山梨県南巨	摩郡身延	些町△△1	2-3		35,60	104,400		5. 長期欠勤 - 6. 死 亡			月分で納入亅 納期分)	控除社会保険料額
	給与の支払を受け なくなった後の住所					1				7. 会社解散 8. 住所誤報	(3) 静	普通徴収 h)	円
•	◎給与の支払を受けな	くたった後の日割	ケック (未治)(D	・ (壬徴収する場合 は	載してくた	*さい	<u> </u>	_ 1	9. その他 (特別徴収不可)		っ めの事由の	のとおり	60,000
Ī			由	7)CHR) C 1	11000 0000	#X 0 C (1/3			$\overline{}$	※ 「9. その他(特別 次のいずれかの理				は、
	1. 異動が令和 までで、申出があっ	年 12 月 ったため	31 日	徴収予5月月 月	8月末で退職した給与所 に変更する場合。	听得者の徴↓	双方法を	を、9月分から普	通徴収	1 (普B) 他の事業 該当者	所で、特	寺別徴収	・普通徴収と	して扱う乙欄
	(月 2. 異動が令和	日申出) 年 1 月	1 🗏		(ア)特別徴収税額(年					2 (普C) 毎月の給	与が少な	なく、税	- 額が引けない	`
	以後で、特別徴収の	- /*			(イ)徴収済額 (ウ)未徴収税額			円(6月から8月5 円(9月から翌年				び不定期	(例:給与の	支払いが毎月
異動者印						个 普通徴収税額				************************************				
					1	普通領	以以祝答	Į.		4 (普E) 普通飯収 当)		<i>X</i>	TICH (ID)	事 未工*/*/*/
ı	◎転勤(転職)等による	特別徴収届出書 別徴収義務者指定	采 旦			1	ı	Γ				_		
	(※ 新規事業所の	場合は記入不要です。	,) ,)			_	課·係		新しい勤和	答先では				
		号(整理番号)				連絡先の 氏名及び			月割額	i 円を		※ 町		
	新しい勤務先の住所 (居所) 又は所在地	· 				所属課、 係名並び	氏名			から徴収し、納入	します	記入		
	フ リ ガ ナ				に電話番 号	-		新規の場合	- は、いずれかを○で囲んでください。		欄			
	代表者の職氏名印						電話	(-L- 495	納入	, , ,				
- 1		1			_	-	ı	(内線) 🛮	_ ~	~		i	

3 2 5 4 電子での税額通知書(納税義務者用)の受取を選択している場合は、必ず受給者番号を記載してください。
 一月一日から四月三十日までの間に退職した人に未徴収税額がある場合には、一括徴収することが義務づけられています。
 主た、前勤務先では最下段の事項を記載し、一月一日現在の住所地(課税地)の市町村長に送付してください。
 また、前勤務先の個人事業主の場合、「給与支払者」の欄の「個人活号」は、前勤務先では記載せず、新勤務先へ送付願います。
 また、前勤務先が個人事業主の場合、「給与支払者」の欄の「個人活号」は、前勤務先では記載せず、新勤務先へ送付願います。
 また、前勤務先では記載せず、新勤務先へ送付願います。
 また、前勤務先では記載せず、新勤務先へ送付願います。
 また、前勤務先では記載せず、新勤務先へ送付願います。
 また、前勤務先では、前勤務先ではごは、前勤務先へ送付願います。
 素を記載してください。 ください。 か義務づけられています。 さい。

• • •	与 支 払 =		に係る給	与所得者異重	加品出書(小記載佐	1 1)		1. 現年度		2. 新年度	3. 両	年度
特 ◎異動があった場合は	別数	収 てください		777 N 10 20 3		, 1H HX	70 DU 10 I/	37	※ 田	丁処理欄				
1	町長 殿	C (/CC V	(住所(居		. +					数収義務者 官 番 号		123456	57	※市町村ごと
		給与	別	別 フルガナ オポンナガジント フルバンド コナジ						3 番 号		1234		に異なります
つれている 中の 日本 日提出 支 支 払 さ 文 と 文 と な る る る る る る る る る る る る る る る る る る			徴収氏名又は	名称 株式会社	〇×商事)×商事					課·係	課·係 人事課人事労務係		· · · · ·
			義 代表者 職氏名 個人番	印 代表取締1	役 特徴 太郎 第				所属課	の氏名及び、係名並び	氏名	片徴 花子		
ン で ===	給 与	所得	→ 又は法人		1 1 1 1 (ア)	1 1 (1)	1 1 1 (ウ)	1 1	に電話	番号	電話	000-00	0-0000	
載 受給者番号(整理番号)	フリガナ	スズキ 1			特別徴収税額	徴収済額	未徴収税額	異動年月日	1		FERD	(内	線 123)
〔 123456 氏 名 鈴木		鈴木	一郎	[旧姓]	(年税額) 円	6 月から	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		異動の事由		異動後の未徴収 税 額 の 徴 収		徴収 数収	退職した年の1 月から退職時ま での給与支払額
生年月日	昭和・	平成	50 年	1 月 1 目		8 月まで		× × ·8·3	2. 転	勤	(2)	特別徴収継約 一括徴収		口.200,000
個 人 番 号	2 2 2	2 2	2 2 2	2 2 2 2	140,000	円	P		3.合 4.休	職		1月以降は必	`	
1 月 1 日 現在の住所	山梨県南巨	摩郡身颈	延町△△12-	-3		35,600	104,400		→ 5. 長 → 6. 死	期欠勤		月 10 日納		控除社会保険料額
給与の支払を受け なくなった後の住所									7. 会		3.	普通徴収 由	`	F.
◎給与の支払を受けな	くたった後の月割物	額(未徴収	7税額)を一括徴	収する場合は 次の構	にも記載してくだ	* さい.		収した税						60,000
	収の理		10 100	徵収予定	N=0104X0 C (70			降の退職 《基本とな	ります。		- N	可)」を選択 げ選択してく	ださい。	•
 異動が令和 ×× までで、申出がある 		31 目	徴収予定 月 日	徴収予定額	徴収予定額合 (上記(ウ)と同	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		続柄	1 (普E	3) 他の事業 該当者	所で、	特別徴収・	普通徴収と	こして扱う乙欄
(8 月 25 日申出)			9 • 20	104,400 ^円		円			1	こ) 毎月の給・				
2. 異動が令和 年 1 月 1 日 以後で、特別徴収の継続の希望がないため			•	円 円	住所- 104,400		<u> </u>			3 (普D) 給与の支払期間が不定期(例:給与の ではない))支払いが毎月	
異 動 者 印	(鈴木)		•			電話	i		4 (普E	並, 高ッ川		扱う事業専	従者(個丿	、事業主のみ該
◎転勤(転職)等による	特別徴収届出書							$\overline{}$	II	- 17				
新 しい勤務先の特 (※ 新規事業所の	別徴収義務者指定者 場合は記入不要です。	番号)	8月末	で退職した給与所得	者の徴収方法を	を、9月分で	一括して納え	、 対 対	務先では					
受給者番	号(整理番号)		する場・ (ア)特	合。 別徴収税額(年税額	i) 140 000l	円(6日から	翌年5日公)	割額	į	円を	:	※ 町		
新しい勤務先の住所 (居所) 又は所在地	₸		(イ)徴	収済額	35, 600	円(6月から	8月分)		分から徴	 収し、納入	- します	記		
フリガナ 氏名又は名称		个						」 ないずれかを○で囲んでください。						
代表者の職氏名印				一括徴収税額(納入額と同額) 納入					· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					

【提出先】〒409-3392 山梨県南巨摩郡身延町切石350 身延町役場 税務課 住民税担当

纵上士北起生

【提出先】〒409-3392 山梨県南巨摩郡身延町切石350

3 2 5 4 電子での税額通知書(納税義務者用)の受取を選択している場合は、必ず受給者番号を記載してください。
 「宛名番号」の欄には、特別徴収税額通知書に記載された宛名番号を記載してください。
 「宛名番号」の欄には、特別徴収税額通知書に記載された宛名番号を記載してください。
 「宛名番号」の欄には、特別徴収税額通知書に記載さず、新勤務先では記載さず、新勤務先では記載さず、新勤務先へ送付願います。

和分叉投物		加届出書(特	寺別徴収記載例)	1. 現 年 度	2. 新 年 度 3. 両 年 度
特別徴収			2,000 LV D AND -100 IV D	※町処理欄	
◎異動があった場合は、速やかに提出してください					
* 身延 町長 殿	(上所(居所) 〒 012-3456 特 又は所在地 〇〇県×	×市△△1-2-	0	特別徴収義務者 指 定 番 号	1234567 ※市町村ごと
の ボ 与	別ったがよりもずがまだが	ス П Δ Δ I ー Z ー セ マルバツショゥジ	-3	宛 名 番 号	1234 に異なります
令和×× 年○○ 月△△ 日提出 支	() ()				課·係 人事課人事労務係
シ X X H H H	数 1000 心主的效			連絡先の氏名及び	
は	者 個人番号 1 1 1			所属課、係名並び	氏名 特徴 花子
ン で 記 給 与 所 得	又は法人番号	(ア)			電話 000-000-0000
受給者番号(整理番号) フリガナ スズキ			徴収済額 未徴収税額 異動	加年月日	(内線 123)
で く だ 123456 氏 名 鈴木	一郎 [旧姓]	円	6 月から 9 月から	異動の事由	異動後の未徴収 税 額 の 徴 収 の給与支払8
生年月日 昭和・平成	50 年 1 月 1 日		111111111111111111111111111111111111111	× · 8 · 31 2. 退 職 勤 3. 合 併	1 特別徴収継続
個人番号		140,000	円 円 円	3. 合 併 4. 休	(1月以降は必須) 1,200,000
1月1日 現在の住所 山梨県南巨摩郡身	延町△△12−3	=	35,600 104,400	5.	月分で納入 控除社会保険料額
給与の支払を受				8月末で退職する給	
なくなった後				から新しい会社で特別	別徴収する場合。 60,000
	収税額)を一括徴収する場合は、次の欄	『にも記載してくださ		* 「9. その他(特別:	としている。 徴収不可)」を選択された場合は、
転居等により異動後の勤務先で引き はまたい による によっては、「伊」	徴 収 予 定		相続人の氏名等	次のいずれかの理目	自を必ず選択してください。
続き特別徴収を行う場合には、「個人 番号」は、前勤務先では記載しないで	徴収予定 月 日 徴収予定額	徴収予定額合計 (上記(ウ)と同額	■ 比名 続れ	雨 1 (普B) 他の事業所 該当者	新で、特別徴収・普通徴収として扱う乙構 -
ください。			円 	2 (普C) 毎月の給 ¹	
2. 共動が下和 中 1 月 1 目 以後で、特別徴収の継続の希望がないため	F.	<u> </u> 	住所———	% E ∩ ± +	期間が不定期(例:給与の支払いが毎月
	·		新しい会社で特別	徴収を開始する月(9月)	
異 動 者 印	· P.	j	とその月割額を記	載します。	して扱う事業専従者(個人事業主のみ該
◎転勤(転職)等による特別徴収届出書					
新しい勤務先の特別徴収義務者指定番号 (※ 新規事業所の場合は記入不要です。)	9876543		果·係 庶務課社員係 新し	い勤務先では	
受給者番号(整理番号) 新1.1 数数4.0 公司 〒 654-3210	7890	連絡先の		割額 11,600 円を	. ※ m
新しい勤務先の住所 T 654-3210 (居所)又は所在地 ○○県××市△△	1-2-3	氏名及び 所属課、 」		ロハふと彼師でいるよう	
フリガナ マルバツフドンサン カブシキ		係名並び [*] に電話番 	9	<u>月分</u> から徴収し、納入 	します。 入
氏名又は名称 〇× 不動産 株式 会	会社		電話 │ 111-111-1111 │ ^{新規}	見の場合は、いずれかを○で囲んで	1514
代表者の職氏名印 代表取締役 特徴	次郎 人	表印	(内線 222)	納入書 要・ ラ	不要

身延町役場 税務課 住民税担当